VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	伝統芸能	種目	歌舞伎·能楽
----	------	----	--------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

|--|

その他を選択した場合

芸術文化団体の概要

ふりがな	こうえきざいだんほうじん おおつきのうがくどう								
制作団体名	公益財団法人 大槻能楽堂								
代表者職•氏名	理事長 大槻文藏								
	〒 540-0005								
制作団体所在地	大阪府大阪市中央区上町A番7号								
電話番号	06-6761-8055 FAX番号 06-6761-3399								
ふりがな	こうえ	きざいだんほ	うじん おおつ	きのうがくどう					
公演団体名	公益財団法人 大槻能楽堂								
代表者職•氏名	理事長 大槻文藏								
es retained by the last	〒 540-0005								
公演団体所在地	大阪府大阪市中央区上町A番7号								
制作団体 設立年月		昭	7和23年5月						
	役職員	役職員 団体構成員及び加入条件等							
制作団体組織	理事長 大槻文藏 常務理事 武富康之 理事 赤松禎友 田善蔵 大槻久実子 齊藤信 他 監事 植田卓 西田隆郎	天野文雄 出	は2年(理事)、44	より役職員(理事・監事)を選任。任期 年(監事)とするが再任を妨げない。 なび解任は、評議員選定委員会にお					
事務体制の担当	他の業務と兼任	本事業担当者名		西光沙賴					
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責	賃任者名	佐々木奈津美					

制作団体沿革	能面等を個力 31年には大日 椅子席にして 月内閣府より		団法人ナ 158年、 去人大機	、槻清韻会能楽堂に改める。昭和舞台をそのまま組み直し、全国初 観能楽堂に名称変更。平成23年4					
学校等における 公演実績	平成25年「次 事業」、令和: り。学生能楽 手引きを配布 の内容も企画 令和元年度 令和2年度	「本物の舞台芸術体験事業」、平成22年「子どものための優れた舞台芸術体験事業」、 大を担う子どもの文化芸術体験事業」、平成26~平成30年「文化芸術による子供の育成 年~令和3年「文化芸術による子供育成総合事業」にて、約15年に渡って公演実績あ 遺を年間10公演程度、約60年間にわたって実施。大阪府下の高校等を招き、鑑賞の 解りやすい解説後に能を上演。自主公演では夏休み親子教室も実施し、小学生向け があります。 巴」大教大付属天王寺高校 /「葵上」清教学園 / 「土蜘蛛」梅花高等学校 「玉造小学校WS 等 上蜘蛛」梅花高等学校 / 玉造小学校WS 等 上蜘蛛」梅花高等学校 / 「葵上」清教学園 / 玉造小学校WS 等							
特別支援学校における公演実績	平成25年度 平成28年度 平成29年度 大	度 長崎県立大村特別支援学校 度 山梨県立盲学校 度 福井県立福井特別支援学校 度 東京都立北特別支援学校 大阪府立中央聴覚支援学校ワークショップ(大槻能能楽堂にて) 度 茨城県立北特別支援学校							
		申請する演目のチラシパンフレット等		有					
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料		有					
	A	※公開資料有の場合URL		DVDを提出します <u>。</u>					
参考資料の有無 ※閲覧に権限が必要な場合のIDおよび ID: PW:									
		今回申請する演目に近い演目で公演の様子が わかる内容のDVDまたはWEB公開資料							
	Aの提出が困 難な場合	※公開資料有の場合URL							
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよび パスワード	ID: PW:						

公演・ワークショップの内容 【公演団体名 公益財団法人 大槻能楽堂 】

公演・ワークショップの内容				【公演団体名	公益財団法	长人 大槻能楽堂			
	0		小学生(低学年)	0		中学生			
対象	0		小学生(中学年)						
	0		小学生(高学年)						
企画名			発見!能は面白い!	能「安達原」で能楽体験					
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	■	DVDで能楽入門/鑑賞、-クタ 記に挑戦/能楽師と共演発表 にはやし体験!(囃子(はやし リワキ方の数珠体験 寅!能でつかうあれこれ(能面 スクリーン使用) だちがはらり 後学習の説明(紙製能面等配 後学習の説明(紙製能面等配	会) 」/解説/エア楽器体験) 「・小道具・能の登場人物 の安達ケ原の鬼女と出会~			時間(100分)			
著作権	0	制作団体が所有	制作団	体以外が所有する事項が 含まれる		(制作団体以外が所有する 事項が含まれる場合) 許諾状況			
演目概要	 ☆ 語(うたい)つてな ♪ 語に挑戦/ 能楽館 ◆ エア楽器でおり ◆ 荷りの型に挑戦 2部:能楽クイズと ◆ クイズで生徒とま ◆ 能楽を観でみより ▶ ストーリー説明 ▶ 半能「安達原」 	演奏 (DVD能楽入門鑑賞・スク あに? かに? がと共演発表会 子(はやし)体験! (囃子(!!ワキ方の数珠体験 監賞(40~45分) 流漢!能で使うあれこれ!	はやし)解説/エア楽器 能面・小道具・能の登: を奥の安達ケ原の鬼女	場人物紹介)	*************************************	n!∼			
演目選択理由	能楽で伝えたい。 安達原は人を食 表面だけの恐ろし も多く演じられて 能の仮面といえた 場面、視覚的にも	ちがはら)」選択理由 りは、現在も昔も変わらぬ、 べる鬼女が主人公ですが、 さではなく、見た人の心に います。 ボイメージするのが角の生」 、聴覚的にも喜ばれ、生徒 はない年齢層を対象とできる。	見てはいけないというが 様々なことを残してくれ えた般若ですが、この曲 たちにも初心者にも能	約束を破った人の心をテいます。 能の中でも人気曲 ます。 能の中でも人気曲 まで使わるも一つの楽しみ の魅力を感じることが出来	で、初心者向で、激しい	けの公演で			
児童・生徒の共演、 参加又は体験の形態	共演(発表会): ・囃子(はやし)体場体験:能楽に使 共演:能楽師の ◆ワキ方体験:能(◆クイズに参加 前 ・能楽鑑賞 能「多	で校歌(もしくは童謡)の語 全校生徒で能楽師の囃子 後 用する楽器(主に鼓)をエ 謡に合わせ、生徒が練習 安達原」に登場する山伏に に面や小道具のみを使用し 民達原」を半能形式でクラス 紙製の能面を配布し、視野	こ合わせ謡います。 ア楽器(楽器意を持たて、 たエア楽器と合わせ、 たなってワキ方の型を体 た紋付き姿の能楽師を イックス部分を鑑賞参	能楽師と共演。 は験し、2部の鑑賞に繋げ 見て、どんな登場人物が 加します。	ます。 をクイズ形式で				
出演者	ワキ方 ○福王和: 囃子方 ○竹市学 狂言方 ○善竹隆 ☆は重要無形文化 ○は重要無形文化	・○清水晧祐・○山本哲也司・○善竹隆平、財(各個認定・人間国宝)	・○中田弘美 等	(シデ 1・ 地語) (笛1・小	6・後見2・働2 「ワキ1・ワキツレ1・ 鼓1・大鼓1・太 (アイ1・債	働1) 全3名			
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者 スタッフ 合 計:	: 7 名	-	機材等運搬方法	積載量: 車 長: 台 数:	7 m			

【公演団体名 公益財団法人 大槻能楽堂 】

				【公演団体名	公益財団法	人 大槻能楽堂			
実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。								
	前日仕込	み	Ħ.	会場設営の	 所要時間	2	時間程度		
			※午前	 本番の場合は前日(仕込みとなります。				
会場設営の所要時間	到着	仕込み		本公演	内休憩	撤去	退出		
(タイムスケジュール)の 目安	9時	9時~12	時	13時30分~ 15時10分	10分	15時30分~ 17時30分	17時30分		
	*	・本公演時間の	目安は	、午後1時乃至1時3	0分からの概ね2間	寺限分程度です			
児童・生徒の	ワークシ	ンヨップ			150名程度(応相	談)			
参加可能人数	本么	公演		~400	名程度(フロアサ	イズによる)			
ワークショップ 実施形態及び内容	① オープニング ② 能について ③ 囃子(はやし ④ 謡(うたい)を	能楽師数名が訪問し、子供達と交流します。 ① オープニング演奏 ② 能についてのお話 ③ 囃子(はやし)のお話・体験 ④ 謡(うたい)体験 ⑤ 能の小道具作成(オリジナル能面制作)							
ワークショップ 実施形態の意図	お話、説明の後能面を作成し、ます。またやっ	(別添3あり) 意図:本公演の能楽鑑賞がより興味深く、楽しく印象に残るよう企画。 お話、説明の後に、「実際にやってみる」ことを多く取り入れています。能楽師と楽しく触れ合い、実際に 能面を作成し、謡や型に挑戦することで、演劇の中でも敬遠されがちな「能」をより身近に感じることができます。またやってみることで、能の難しさも面白さも、身を持って感じて頂けることでしょう。事前にこうした 体験をすることで、本公演の能楽鑑賞の興味をより引き出します。							
特別支援学校での 実施における工夫点	特に変更なく実施いたしますが、生徒さんの特色にあわせて内容をご相談します。 【例】能のストーリー展開時、文章による場面説明。 音・体験等に特化したワークショップの実施。								
実施可能時期	実施可能時期	リスケジュール	表をご	確認ください。					

1

リンク先 No.2 【公演団体名 公益財団法人 大槻能楽堂

1部:能楽の紹介と体験(40~45分) ◆はじめての能楽

▶オープニング演奏

囃子方名による演奏。

まず初めに、生演奏によるお囃子(はやし)の迫力を肌で感じて

もらうために、囃子方(はやしかた -笛・小鼓・大鼓・太鼓)による演奏を行います。

▶能楽について(DVD能楽入門鑑賞・スクリーン使用)

能楽についてまとめたDVDをスクリーンで鑑賞(能の成り立ち、能舞台、役割、面、装束等)

◆謡(うたい)ってなぁに?

▶謡に挑戦/能楽師と共演発表会 全校生徒で謡(うたい)に挑戦!

普段子供達が歌う機会が多い開催校の校歌を能独特の抑揚をつけ、アレンジして謡います。囃子方の演奏も入り(プロの演奏で)全校生徒で発表会!

◆エア楽器でお囃子(はやし)体験!(囃子(はやし)解説/エア楽器体験) 能で使用する4つの楽器(笛・小鼓・大鼓・太鼓)の音の出し方から、なぜ、舞台上で音や 掛け声が合うのか?その不思議をエア楽器体験や、解説で紐ときます。

◆エア数珠で祈り伏せよう!!ワキ方の型を体験 「安達原」にでてくる山伏は鬼女を刀で切り伏せるのではなく、修行の力で鬼女を退散させます。 山伏は持っている数珠をもんで、その音と祈る声で鬼女から身を守ることが出来たのです。 その祈りをエア数珠で体験を皆でします。

{休憩10分}

2部:能楽クイズ能楽鑑賞(40~45分)

- ◆クイズで生徒と共演!能で使うあれこれ!(能面・小道具・能の登場人物紹介) 能楽師が小道具の紹介と解説をクイズ形式で生徒と応答、楽しく能に描かれる多種多様な 人物や小道具について興味を促します。
- ◆能楽を観てみよう
 - ▶ストーリー説明(スクリーン使用)

舞台写真を用いて、能楽師がストーリーを説明します。

- ※子供たちに問いかけコミュニケーションをとり、想像力を引出しながらの説明です。 子供たちが楽しく聞くことのできる内容になっております。
- ≪半能「安達原(あだちがはら)」あらすじ≫

全国を回り修行する山伏・祐慶(ゆうけい)一行は、陸奥で一夜の宿を借りることになります。 貧しくとも親切な女は、寒くなってきたので薪を拾いに行こうとしますが、決して見てはいけない 一部屋を注意して外出します。その一部屋の中には人の骨が沢山あり、急いで山伏たちはそこ から出ます。

【以下鑑賞部分】

見てはいけない約束を破った山伏たちに、女は鬼女となって襲い掛かります。 鬼女の激しい怒りと、山伏の祈りの対決。人を食べて生きながらえてきた鬼女の姿と、約束を破ってしまった人間、様々な心の中が見て取れます。 能面のイメージというと角の生えた般若の面ですが、この曲で使われます。

- ▶半能「安達原」(あだちがはら)」鑑賞。
 - ~鬼女と山伏の攻防、山伏たちは祈り伏せることが出来るのか!~
 - ・後場のクライマックス部分の上演。 動きの激しい後半、祈る山伏、怒りに襲い掛かる鬼女。 数珠を武器に祈りで抵抗します。
 - 特設能舞台での上演

能舞台は「張出舞台」と言い舞台が客席に突き出しており、 一般的にホール等で行われる「額縁式舞台」よりも、より演者

や囃子の迫力や緊迫感が客席に訴えかける様式です。

大槻能楽堂ではこの様式を重要とし、本物の能舞台を模した特設の舞台で、能の魅力をお届けします。

◆公演のまとめ、事後学習の説明(紙製能面等配布)

生徒達に再度"能"にふれる時間をもってもらうため、思い出として「家族に今日見て聞いた事を伝えて下さい」と配ります。(作り方使用方法も説明。)本来なら全校生徒に本物の能面をつける能面体験が実施できればよいのですが、時間等にも制限がある為、本物により近く製作した紙製能面を配り体験可能にしました。実際に再度体験し、思い出し、伝えてもらう事により、この舞台鑑賞が心に残ると考えています。紙製能面があることで、生徒達同士でも自発的にこの舞台鑑賞を思い出すきっかけ、ご家族に能楽鑑賞について話をするきっかけになり、コミュニケーションの育成にも効果的と思っております。能楽鑑賞について思い出していただくように能楽美術カレンダーを配布いたします。





リンク先 No.3 【公演団体名 公益財団法人 大槻能楽堂 】

能楽師数名が訪問し、子供達と交流します。

① オープニング演奏

謡の体験で使用する曲を演奏し、子供たちの興味を引き付けます。

② 能についてのお話

能の歴史・能の登場人物・囃子の解説にパネルを使用して、クイズ形式でレクチャーします。

③ 囃子(はやし)のお話・体験

(小学生向け)囃子の解説では、楽器の成り立ちだけでなく、エア(ロや身振りで)楽器体験。 (中学生向け)さらに、指揮者がいない能の舞台で、楽器演奏者がどのようにして、音を併せている のかを、生徒をグループにわけレクチャーし、最後に合奏(合唱)することで、囃子方 のコミュニケーションの取り方を学んでもらいます。(ドラムセットをシンバル・バスドラム ・スネアドラム等それぞれにわけて練習し、最後に音を合わせるイメージです)

④ 謡(うたい)体験

能楽の基本となる謡を体験。

開催校の校歌にフシをつけ謡にアレンジしたものに挑戦。謡を身近なところから学んでもらいます。 (本公演ではワークショップ体験者の中から代表者を選んでもらい、舞台上に上がり、全校生徒の音頭を とってもらい、謡の合唱を開催)

⑤ 能の小道具作成(オリジナル能面制作)

「能楽」の代表的な小道具である能面を、専用紙を用いて作成して頂きます。

作成する能面・小道具は本公演で登場する(主に主役)役に併せて作成することで、本公演への理解を 深めます。

作成過程では、能楽師も生徒の輪に参加することにより、子供たちと交流も図れます。作成した小道具は、後の型の体験に使用いたします。

⑥ 型の体験

ワークショップ実施形態 及び内容 完成した能面をつけ、能の動き「型」などを体験。

(休憩含む100分程度)

その他にWS時間によって、⑦ 質疑応答 を組み込むことが可能です。

※⑤能の小道具作成をご希望で無い学校の場合などは⑥型の体験や⑦質疑応答、③の「エア楽器」等の体験の内容を増やしたり、謡・仕舞・囃子などのお稽古を中心とした内容に変更することも可能です

] リンク先 No.3 【公演団体名 公益財団法人 大槻能楽堂 意図:本公演の能楽鑑賞がより興味深く、楽しく印象に残るよう企画。 お話、説明の後に、「実際にやってみる」ことを多く取り入れています。能楽師と楽しく触れ る品、成功の後に、「美味にやってみる」ことを多く取り入れています。能来即と来しく風れ 合い、実際に能面を作成し、謡や型に挑戦することで、演劇の中でも敬遠されがちな「能」 をより身近に感じることができます。またやってみることで、能の難しさも面白さも、身を持って 感じて頂けることでしょう。事前にこうした体験をすることで、本公演の能楽鑑賞の興味をより 引き出します。 ◆クイズ形式で能の登場人物紹介:写真パネルに能の登場人物を紹介。クイズ形式で能楽師とのコミュ ニケーションを図ります。 ◆囃子の体験:普段見慣れない、聞きなれない楽器の演奏の型をエア楽器(楽器が実際にあるように自 分の声と身振りで演奏する)で楽しく、体験して頂きます。 ◆謡体験:昔は親しまれていた謡を身近な歌詞からアプローチ。知っている"歌"から学ぶ事で、親しみを もって、印象に深く残ると考えました ◆能の小道具作成(オリジナル能面制作):能で使用する代表的な道具である能面を、大槻能楽堂オリジ ナルの紙製にしたものを使い登場人物に扮装します。能面は子供たち自身で思い思いの色を塗り、楽し く能に触れる時間を設けます。 ワークショップ実施形態 の意図

文化芸術による子供育成総合事業

公益財団法人大槻能楽堂

発見!能は面白い!能「安達原」で能楽体験

★ワークショップ★

能の本公演の能楽鑑賞がより興味深く、より印象深くなるよう能楽師と触れあい、 謡に挑戦や、能面を作成します。楽しく本公演の能楽鑑賞の興味を引き出します。



・能についての解説



·謡体験







拡大写真や実物の能で使われる小物などを使用し、 出来るだけ分かりやすく能楽について紹介。

・能面作成







その他、学校の特色に合わせ、工作中心ではなく、 謡・仕舞などのお稽古を中心とした内容など、 相談、変更することも可能です。

ん 能っていつからあるっ

能は、約650年前の室町時代、観阿弥・世阿弥親子によって大成された日本の舞台芸術です。 これほど長い間続いてきた理由の一つは、人の心はいつの時代も変わらないものだからではないでしょうか。 能の世界は、恋や愛、親子の喜び、嫉妬、戦のはかなさ、悲しみ・苦しみなど、人の心や想いを わずかな動きで表現しています。能独特の世界を体感してください。

本 公 演

体育館が能楽堂に大変身!

(体育館に仮設能舞台を設営し、

1部

- ・はじめての能楽 オープニング演奏 能について
- 謡ってなぁに?
- エアー楽器でお囃子体験!
- 祈りの型に挑戦!! ワキ方の数珠体験







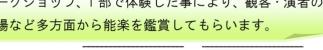


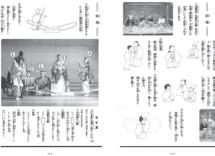
2 部

- ・能で使うあれこれ
- ・ストーリー説明
- ・半能「安達原|鑑賞



ワークショップ、1部で体験した事により、観客・演者の 立場など多方面から能楽を鑑賞してもらいます。





公演事前には能楽や鑑賞する能「安達原」 を分かりやすく解説したパンフレットを 配布致します。

事後学習



この舞台鑑賞がより心に残るとようにと、公 演後日、教室や自宅で能楽鑑賞についてコミ ュニケーションがはかれるよう、本物により 近く製作した紙製能面を配布します。



ユネスコ無形文化遺産「能楽|鑑賞をとおして、子供たちの心の奥に舞台芸術という大切な種をまき、 伝統芸能の楽しさを知る機会となるよう公演を実施致します。

公益財団法人大 槻 能 楽 堂 大阪府大阪市中央区上町A-7 06-6761-8055 06-6761-3339

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業一巡回公演事業一実施条件等確認書①】

ID	F83	分野	伝統閚能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック	F	区分	A区分
公演団体名	公益財団法人 大槻能楽堂				制作団体名	公益財団法人 大槻能楽堂			堂

① 会場条件等についての確認

① 会場条件等/	こついての	確認		心面な	ᆚᄽᄷ				r÷+□=v	
項目				必要領		7田に休育館	官に近いお部	展をご田	応相談	
控室について	必要数*	1室	条件	‡	意ください。	が一件目点	PIC 100 - 00 - 01	圧をこの	可	
	来	校する車両	の大きさと台数	女*	3tトラック	1台 中型バス 1台			不可	
	上記車両に	こついて「応	相談可」の場合	,内容詳細	内容詳細					
	来校する車	面の内,横	づけが必要な車	両の大きさ	3tトラック				不可	
	搬入車両の横づけの要否*				要	可				
	横づけができない場合の搬入可能距離*				なるべく近く	可				
搬入について		搬入経路	の最低条件			īmの台車が	経路が望まし、通るスロース		可	
		3	理由		•舞台設営(こ平台を数-	十枚使用する	ため、		
	設置階の制限 * 幅の広い階段及びエレベーターがあれば設置可					可				
	搬入間口 単位:>		幅	1	1.8	高さ	2		不可	
	参加可							可		
WSについて	学年の指定の有無* なし 指定学年					可				
	所要時間の目安 単位:分 90分~120分程度(休憩込)							可		
	会場設営・ の所要時間					出演希望調書」内「会場設営の所要時間 ムスケジュール)」の目安を御参照ください。				
	鑑賞可能人	人数		フロアサイズによる。100名~400名程度まで。						
	舞台設置場	易所 *				フロア			可	
	舞台設置に 単位: メ		幅	24m	奥行	10m	高さ	不明	不可	
			舞台袖法	舞台袖スペースの確保* 不要			不可			
	体育館の舞	舞台を使用 の条件	舞台袖	スペースの	条件*				_	
	7 0 7 9 1	1001	緞帳*	7	要	バトン*	不	要	可	
本公演について	遮光	(暗幕等)の	要否*	どちらでも 可	理由	但し無い場	合は映像無し 更	の内容に変	可	
	要	否	指定位置への 動 *	ピアノの移 *			位置は会場設 て御確認くださ		可	
		多動費は経	ピアノの事情	前調律 *		可				
	フロアを使 合の	更用する場 条件	バスケットゴー 状況		問わない				可	
	公演	に必要な電	源容量	無し フロアコンセ ントは必要	※主幹電源の必要容量				可	
				その他特	詩記事項				応相談	

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.8	高さ	2	
搬入車両の横づけの要否	要				
横づけができない場合の搬入可	能距離	なるべく近く			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

